

報道関係各位

2015年2月17日
株式会社リンクスポーツエンターテインメント
代表取締役社長 鎌田眞吾

**株式会社リンクスポーツエンターテインメント
平成26年度(2014年)12月期決算に関するご報告**

この度、株式会社リンクスポーツエンターテインメント(代表取締役社長:鎌田眞吾 本社:栃木県宇都宮市)の平成26年度(2014年)12月期決算が確定いたしましたので以下の通りご報告いたします。

●平成26年度12月期決算の概況(平成26年1月～平成26年12月)

売上高	: 544,001,763 円
営業利益	: 14,118,589 円
経常利益	: 15,826,691 円
税引前当期利益	: 15,826,691 円

■ポイント

- ・平成26年度12月期決算は、黒字決算となった。
- ・2013-2014シーズンから着手し始めた、コストコントロールの影響が反映され、利益を確保することができた。
- ・集客を第一に掲げてきた結果、入場者数の増加、及びチケット売上の増加に繋がった。

<参考>

2013-2014 シーズン平均入場者数: 前半戦平均 1907 名 後半戦平均 2070 名
2014-2015 シーズン平均入場者数: 2202 名 (2015/02/15 時点)

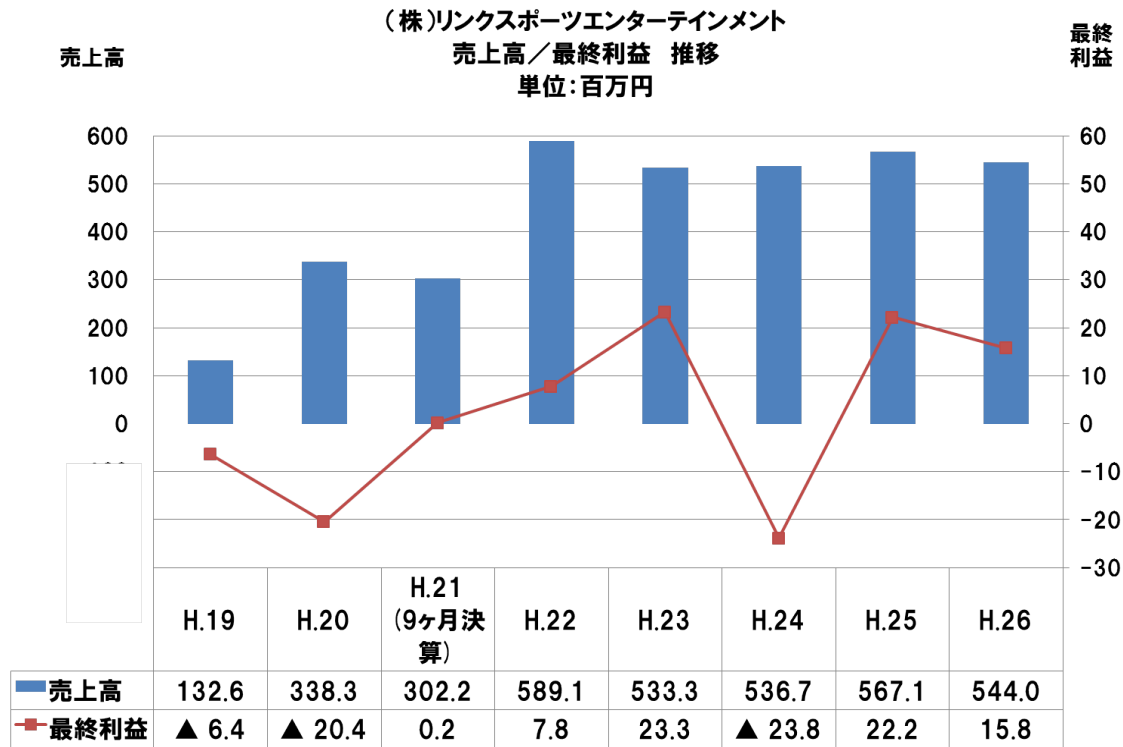
- ・スポンサー売上については、シーズンスポンサーはほぼ継続契約を実現できているが、各試合ごとのスポットスポンサーが減少。
- ・肖像売上については、大型案件の減少により売上減となった。

●平成26年度12月期 売上の商品別構成比および概要

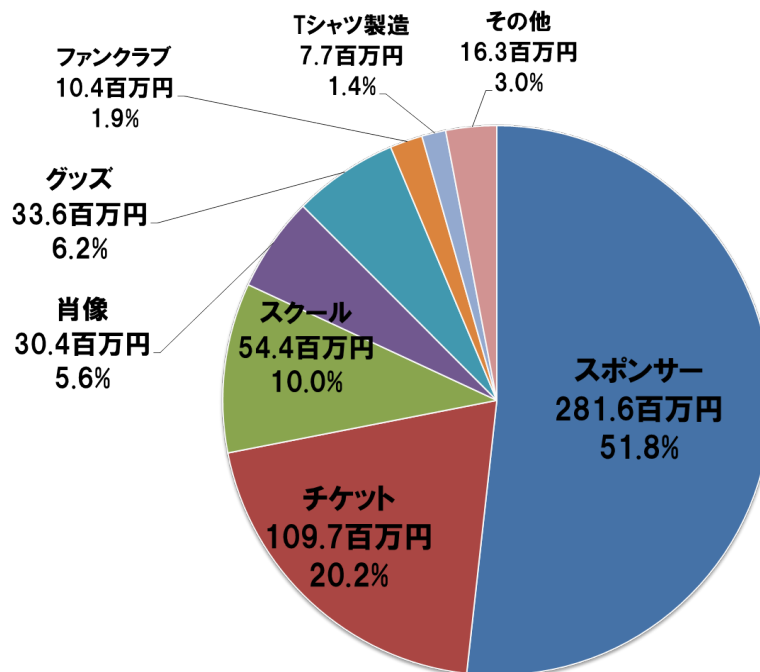
【スポンサー】	281.6 百万円 ※構成比 51.8%
【チケット】	109.7 百万円 ※構成比 20.2%
【スクール】	54.4 百万円 ※構成比 10.0%
【肖像】	30.4 百万円 ※構成比 5.6%
【グッズ】	33.6 百万円 ※構成比 6.2%
【ファンクラブ】	10.4 百万円 ※構成比 1.9%
【Tシャツ製造】	7.7 百万円 ※構成比 1.4%
【その他】	16.3 百万円

参考資料

●平成 19 年度～平成 26 年度 売上高および最終利益の推移



●平成 26 年度 売上高構成比



リンク栃木ブレックス : 今後のビジョン

理念

強く・愛されるモチベーションあふれるチーム

ビジョン

- (1) 新トップリーグ(1部)参入
- (2) 新トップリーグ初年度(2016-2017 シーズン)に平均入場者数3000人
- (3) 誰もが一度は来たいと思うエンターテインメントの定着化
- (4) 地域密着活動年間250回
- (5) 育成事業の強化により栃木県出身のブレックス選手・オリンピック選手を輩出
- (6) 五輪合宿誘致プロジェクト推進
- (7) プラクティスアリーナ(練習場)の建設

お問合せ先: (株)リンクスポーツエンターテインメント
TEL:028-637-8132 FAX:028-637-8139 広報担当:小野 順一